

監査告示第 4 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 5 項及び第 7 項の規定に基づき
執行した随時監査等の結果を、同条第 9 項の規定により次のとおり公表する。

令和 6 年 6 月 17 日

沼田市監査委員 荒 井 静 雄

同 戸 部 博

1 監査の期日

令和 6 年 5 月 20 日（月）～24 日（金）

2 監査の場所

テラス沼田 5 階 第 1 委員会室

3 監査を執行した監査委員

荒 井 静 雄、戸 部 博

4 監査の対象

令和 5 年度に執行した補助金等の交付事務及び市が補助金等の交付により財政的援助を行ったものの出納の状況

5 監査の方法

補助金等の交付事務については、令和 5 年度に財政的援助を行った 216 件のうち 18 件を抽出して、関係職員から補助金等交付の公益性や交付による効果等を聴取するとともに、交付手続に係る書類を確認した。このうち 1 件は被交付団体より補助金の経理状況に係る説明を聴取するとともに、出納関係帳簿類を確認した。

なお、抽出により監査を行った補助金等の概要は、別紙調書 1 のとおりである。

6 監査の結果

（1）補助金等の交付事務

補助金交付事務については、総体的には適正に執行されていると認められたが、一部に改善・検討を要する事項が見られた。

（2）財政的援助団体

出納状況については、おおむね適正に執行されており、事業内容においても補助金が有効活用されていると認められた。

7 監査の概要及び所見

(1) 補助金等の交付状況

令和5年度に補助金等を交付して財政的援助を行ったと解されるものは216事業で、交付金額は13億613万359円であった。

所管課別の補助金等の交付状況は次表のとおりである。

単位：件・円

課 名	件数	交付金額	課 名	件数	交付金額
総 務 課	2 (2)	20,000 (20,000)	農 林 課	42 (37)	212,598,729 (234,228,245)
職 員 課	2 (2)	3,040,995 (2,760,915)	観 光 交 流 課	11 (13)	36,508,000 (55,616,000)
地 域 安 全 課	5 (6)	9,879,400 (9,927,246)	建 設 課	1 (2)	249,000 (405,000)
企 画 政 策 課	7 (5)	127,860,032 (96,974,693)	建 築 住 宅 課	1 (2)	11,386,000 (9,640,000)
税 務 課	1 (1)	50,000 (96,937)	都 市 計 画 課	5 (5)	1,156,647 (1,071,683)
市 民 協 働 課	24 (19)	34,343,920 (10,267,250)	上 下 水 道 経 営 課	2 (2)	25,281,115 (8,734,340)
環 境 課	6 (6)	11,884,611 (10,583,797)	上 下 水 道 整 備 課	3 (4)	22,588,300 (16,293,300)
社 会 福 祉 課	12 (12)	551,798,980 (514,490,472)	議 会 事 務 局	1 (1)	1,241,719 (1,276,303)
子 ど も 課	20 (16)	95,872,776 (66,738,161)	学 校 教 育 課	5 (5)	9,455,612 (8,114,569)
国 保 年 金 課	2 (2)	23,147,034 (25,811,424)	生 涯 学 習 課	13 (13)	3,124,667 (2,261,465)
介 護 高 齢 課	9 (9)	21,659,061 (27,425,038)	文 化 財 保 護 課	0 (2)	0 (98,475)
健 康 課	11 (10)	22,598,960 (29,081,961)	ス ポ ー ツ 振 興 課	4 (4)	2,020,000 (2,020,000)
産 業 振 興 課	27 (28)	78,364,801 (58,418,601)			

※ 特別会計執行分は各所管課に含む。

※ ()内は前年度の数値である。

(2) 監査所見

補助金交付に当たっては、「沼田市補助金等に係る予算の執行の適正化に関する規則」の交付原則を踏まえて、慣例による補助金の交付を行うことなく、交付目的などの公益性を明確にし、補助金を交付した事業に対する指導管理とともに、補助金の有効性や事業実施後の効果等にも留意し、事務執行に当たられたい。

補助金等に係る抽出監査対象一覧

No.	主管課	補助金等交付の内容	
1	地域安全課	補助金の名称	消防団運営交付金
		被交付団体名	沼田市消防団
		交付金額	2,392,000 円
		目的	市民の生命、身体及び財産を保護するとともに、水火災または地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するために活動する消防団の運営を円滑にするため。
		公益性	消防組織法及び沼田市消防団に関する条例に基づき設置されており、市民の生命、身体及び財産を保護するとともに、水火災または地震等の災害を防除し、及びこれら災害による被害を軽減することをその責務とする消防団員は、地方公務員法による特別地方公務員である。
		事業効果	交付金の交付により、各種訓練を随時実施するとともに、点検・総合訓練、火災予防運動（春・秋）、歳末特別警戒、出初式を行い、市民への啓発を図るとともに、団員の使命感と連帯感を醸成することができた。
2	企画政策課	補助金の名称	市町村乗合バス交通系 I C カード決済導入費補助金
		被交付団体名	関越交通 株式会社
		交付金額	24,492,200 円
		目的	市町村乗合バスの利便性向上を図るため。
		公益性	公共交通機関である乗合バスの運行において、キャッシュレス決済を導入することにより、利便性の向上・利用者増加に寄与する。
		事業効果	利用者の利便性が向上するとともに、I C カードを用いた割引施策（高齢者割引）の実施が可能となり、市民生活の維持が図られた。
3	市民協働課	補助金の名称	市民協働によるまちづくり事業補助金（上原ふれあいサマーフェスティバル）
		被交付団体名	上原町区（上原ふれあいサマーフェスティバル実行委員会）
		交付金額	100,000 円
		目的	市民と行政のパートナーシップにより魅力あるまちづくりを推進するため、地域の活性化や課題解決に向けた市民の自主的な活動を対象としている。健全育成や参加者相互の親睦・交流を深め、地域づくりの意識を高める。
		公益性	地域の活性化や課題解決を目的に、新たに取り組む事業や既存の活動を拡充する事業であり、市民の自発的な参加によって行われる公益性の高い事業と認められる。
		事業効果	住民相互のつながりが醸成され、地域づくりの意識高揚が図れた。また、上原町区と隣接する町区との地域間交流が促進され、広域的な安全・安心な地域づくりにつながった。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
4	市民協働課	補助金の名称	広域コミュニティ運営組織設立準備事業補助金（池田地区地域づくり計画策定事業）
		被交付団体名	池田地区振興協議会
		交付金額	200,000 円
		目的	地域の暮らしを守るため、そこで暮らす人々が中心となり、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践するために、地域住民が主体となって設立する組織の立ち上げに要する経費に対して、交付金を交付する。
		公益性	来年度以降、準備の整った地区から設立する「広域コミュニティ運営組織」へのスムーズな移行が期待でき、地域自治の推進が図られる。
		事業効果	池田地区振興協議会が地域課題への取組に向け、地域が目指すべき将来像及び具体的な取組について基本計画を作成することができた。
5	環境課	補助金の名称	沼田市住宅用再生可能エネルギーシステム設置補助金
		被交付団体名	個人122件
		交付金額	6,556,000 円
		目的	地球温暖化対策として、低炭素社会づくりの推進にむけて環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図るため、市内の住宅に太陽光発電設備、太陽熱利用設備、蓄電池及び燃料電池システム等を設置する者に設置費用の一部を補助金として交付するもの。
		公益性	導入を促す契機として補助金を交付するものであり、地域の温室効果ガス削減の取組として、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換が図られる。
		事業効果	地球温暖化対策は、事業所だけでなく民生部門である一般家庭からの排出削減を促すことが重要であり、地域の温室効果ガスの排出抑制につながる。
6	社会福祉課	補助金の名称	沼田市身体障害者団体連合会助成金
		被交付団体名	沼田市身体障害者団体連合会（7支部）
		交付金額	150,000 円
		目的	団体活動の育成を行い、障害者福祉の増進を図る。
		公益性	身体障害者団体の活動を育成することにより、障害者の社会参加等が図られ、社会福祉の向上に資する。
		事業効果	障害者スポーツ大会の開催、研修旅行の実施、県身障連主催事業への参加等、会の目的達成に向け、各種事業を実施し、身体障害者の社会参加の機会を創出し、その福祉の増進を図っている。
7	社会福祉課	補助金の名称	物価高騰対応重点支援給付金
		被交付団体名	個人4,869件
		交付金額	340,830,000 円
		目的	エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得者世帯（住民税非課税世帯等）に対し、速やかに生活支援する観点から支援金を給付する。
		公益性	国の補助事業として示された住民税非課税世帯及び家計急変世帯への給付要件により、給付対象者の公平性を保ちながら、住民税非課税世帯や家計急変により生活の維持が困難な世帯に対し、速やかな現金の給付により生活の安定を図る。
		事業効果	エネルギー・食料品等の価格高騰の中、速やかな給付を行うことにより、低所得者世帯等に対する生活安定への支援が図られた。

No.	主管課	補 助 金 等 交 付 の 内 容	
8	子ども課	補助金の名称	保育対策総合支援事業費補助金（安全対策事業）
		被交付団体名	社会福祉法人 沼田めぐみこども園 ほか2件
		交 付 金 額	1, 210, 760 円
		目 的	送迎用バスにおける児童の置き去り防止など、安全な保育環境の確保を図るため、保育対策総合支援事業費補助金を活用し、安全装置の設置を支援する。
		公 益 性	安全な保育環境の確保を図るため、保育対策総合支援事業費補助金を活用し、民間保育所等へ支出するもので、公益性は担保されている。
		事 業 効 果	園児の置き去り防止など、園児の安全確保が図られた。
9	介護 高齢課	補助金の名称	高齢者バス路線利用促進事業補助金
		被交付団体名	関越交通 株式会社
		交 付 金 額	1, 271, 448 円
		目 的	65歳以上の高齢者で交通系ＩＣカードを使用した場合、その運賃の半額を補助することで高齢者の移動手段の確保及びバス路線の利用促進を図る。
		公 益 性	高齢者の移動手段の確保であり、公共交通事業の運営主体者に交付するため公益性が高い。
		事 業 効 果	高齢者の移動手段の確保と公共バス利用促進につながる。
10	健康課	補助金の名称	沼田市骨髄移植ドナー支援事業助成金
		被交付団体名	個人1件
		交 付 金 額	140, 000 円
		目 的	骨髄又は末梢血管細胞を提供者及びドナー登録者の増加を図り、骨髄等移植を推進する。
		公 益 性	骨髄等提供者及びドナー登録者の経済的負担を軽減できる。
		事 業 効 果	骨髄又は末梢血管細胞を提供する際の経済的負担を軽減することで、骨髄などの提供者及びドナー登録者の増加を図り、骨髄移植を推進できる。
11	産業 振興課	補助金の名称	利根沼田地区高等職業訓練校補助金
		被交付団体名	職業訓練法人 利根沼田職業訓練協会
		交 付 金 額	1, 279, 200 円
		目 的	地域の技術者の育成と養成を図る。
		公 益 性	地域の技術者の養成と技術の向上により、地域産業の振興に寄与する。
		事 業 効 果	管内建築業界の発展と振興及び技術者・後継者の管内定着が図られる。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
12	産業振興課	補助金の名称	沼田だるま市補助金
		被交付団体名	沼田商工会議所
		交付金額	284,000 円
		目的	商店街のにぎわいを高めるイベントを助成することにより、会員の意識高揚と商店街の活性化を促進する。
		公益性	中心市街地で商業者が開催するイベントであり、商業者の連携や商店街の活性化により、市産業・経済の振興に寄与する。
		事業効果	商業者の連携と商店街の活性化が図られる。
13	農林課	補助金の名称	鳥獣害対策協議会補助金
		被交付団体名	沼田市鳥獣害対策協議会
		交付金額	3,650,000 円
		目的	国の「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」が実施されており、推進事業（オリ・ワナの購入及び鳥獣の生息状況分析など）として実施している。「交付金事業」には100%の補助率に限度額が設けられており、その額を超えた分については、補助率が50%となり、50%の負担が協議会に発生する。協議会には資金が無いことから、協議会負担分を市からの補助金で事業を実施する。
		公益性	国庫補助事業を実施するにあたり、協議会に資金が無いことから市から不足分を補助することで、鳥獣被害の減少に向けた事業を実施することが可能となる。
		事業効果	市からの補助により国の補助事業を上限まで活用することができ、更なる農作物被害の縮小に向けた取組を実施できた。
14	農林課	補助金の名称	農業災害見舞金
		被交付団体名	個人79件
		交付金額	2,370,000 円
		目的	令和5年4月10日及び4月25日に発生した低温、降霜、8月1日に発生した降ひょうにより農業被害を受けた農業者に対し、予算の範囲内において見舞金を給付し、回復を支援をする。
		公益性	事業の実施により、農業経営の安定が確保される。
		事業効果	自然災害により経済的に大きな影響を受けた市内の農業者の経営安定が図られることで、農業経営が継続されることにより地域農業の発展につながる。
15	観光交流課	補助金の名称	沼田市移住支援金事業補助金
		被交付団体名	個人4件
		交付金額	3,200,000 円
		目的	首都圏から本市への移住者に移住支援金を交付することにより、移住に係る一時的な経済負担の軽減を図り、もって首都圏から本市への移住の促進を図るとともに、地域の活性化に資する人材を確保することを目的とする。
		公益性	首都圏から本市への移住者に移住支援金を交付することにより、移住に係る一時的な経済負担の軽減となり、首都圏から本市への移住の促進により地域の活性化に資する人材を確保するため、公平性は高い。
		事業効果	本補助金をきっかけにこれまでに本市への移住を決めた家族があり、移住者の獲得の一助となっている。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
16	上下水道 整備課	補助金の名称	簡易水道小水道施設拡張及び維持修繕費補助金
		被交付団体名	沼田市簡易水道組合連合会（15簡易水道組合、4小水道組合）
		交付金額	9,000,000 円
		目的	水道施設の改修工事費に対する補助を行うことで、円滑な水道事業の推進に資する。
		公益性	水道施設の機能向上や強化を図り、安全で安定的な簡易水道事業を行う。
		事業効果	各簡易（小）水道組合の負担が軽減され、経営基盤の強化が図られた。
17	生涯 学習課	補助金の名称	沼田市女性団体連絡協議会補助金
		被交付団体名	沼田市女性団体連絡協議会（6団体10支部）
		交付金額	300,000 円
		目的	各地区で社会貢献を目的とする女性団体が、相互に連携、協力し、本市における地域活動の推進と充実を図ることを目的とする。
		公益性	地域で行われる各種事業の支援、研修等の実施により、女性団体相互の交流・親睦を図るとともに、明るいまちづくりを推進する。また、女性の活動の活発化により、男女共同参画社会の実現に資する。
		事業効果	各町・各地区の伝統行事の支援や地域美化活動等を実施し、女性団体相互の連携・協調を深めるとともに、よりよい地域づくりに貢献している。
18	スポーツ 振興課	補助金の名称	スポーツ少年団補助金
		被交付団体名	沼田市スポーツ少年団本部（26単位団）
		交付金額	675,000 円
		目的	スポーツを通じて少年の心身を鍛練するために、管内のスポーツ少年団の育成指導を図る。
		公益性	スポーツを通じて少年の体位向上及び健全育成が図られる。
		事業効果	スポーツを通じて少年の体力向上及び健全育成が図られた。